

テーマ：高校進学その先

講師：一般教育部門 浦家淳博

1. 講話内容：高校選択は人生最初のライフイベントといえるが通過点に過ぎない。では、どこに向かうための通過点なのか？講話では、理系・文系というキーワードを中心に、『北海道の業界地図』（北海道新聞社編）や『科学的な適職』（鈴木祐）などの書籍の情報を提供して、「高校、大学のその先」を意識してもらおうきっかけとする。

2. キーワード：高校選択，大学選択，仕事選択，理系・文系

3. 講話展開：

段階	講話内容	時間
導入	志望校はどこ？将来何をしたい？などを聞いてみる。	5分
展開	学歴による初任給の差 グラフの読み取り→学歴によって差があることを理解。	5分
	理系・文系とは何か 大学の具体的な学部の種類を提供→関心度を自己チェック (収入という視点では、現在は理系が高いし、理系も文系も数学がカギとなる。もちろん文系にも超高収入者は存在する)	10分
	具体的な職場 さまざまな企業や企業同士の関連を知る。（北海道の業界地図） 本校卒業生の進路の紹介	10分
	収入で仕事を選ぶのが正解か？ 適職を考えるために質問紙の作業→自分のモチベーションタイプを自己チェック。	15分
まとめ	仮でいいから夢を持とう。そして夢を実現する方法を考えよう。 アンケート記入	5分

計 50分